

<学校教育目標>

歴史を刻む時計塔 レンガの校舎に弾む声 共に学び 共に生きる江小の子
やさしく 思いやりのある子 すすんで 学ぶ子
さいごまで やりぬく子 明るく たくましい子

<キャッチコピー>

あいさついっぱい えがおいっぱい 夢いっぱいの江小っ子

子どもは未来が明るいと思えば、その坂を登る

～ 努力による成功体験こそ よい循環を生む ～

校長 黒川 淳司

例えば算数の時間に、「この問題はできそうだ!」と思った時、子どもはやる気を出して何とかして解こうとがんばります。この、「あっ、できるかも!」と思う気持ち、つまり「見通しを持てること」というのは、子どもにとって大人以上に重要なことです。

これは、単に算数の計算ができるようになるだけでなく、来年進級したら自分にできるだろうか心配していることについても、同様です。「きっとがんばればできる」と感じるには、小さな成功体験の積み重ねが必要です。

自分の人生や将来設計についても同じことが言えます。楽観することと明るく捉えることとはちがうのですが、将来を楽しみに思う気持ちやこんな自分でありたいと願う気持ちを持つためには、自分の人生にとってどんな努力が必要であるのかをおぼろげながらも「見通す力」が必要です。「やれそうだ」と感じるためには、その元となる成功体験が大切です。努力すれば何かしら成果があることを実感できればよいのですが、もしも、失敗や落胆ばかり多くて「毎日、しかられてばかり」では、真の意欲を育てるのは難しくなってしまいます。ご家庭でも「努力」をほめることをぜひとも大切にしてほしいと思います。

しかし、何でも一律にすべてほめればよいというものではありません。進級をひかえて「がんばった点」や「成果」に目が行きがちですが、再度今年学習した内容をしっかりとふりかえることがとても大切です。どのクラスにおいても、学習したその時は全員できるようになっているのですが、人間はすぐに忘れます。そこを定着させてこそプロと言えるのですが、学校の授業だけで完璧に行うのは難しい面もあり、ご家庭にも協力いただきたいと思っています。



2月18日(水) 幼稚園交流

～1・2年生と若葉幼稚園・大谷幼稚園の園児～

必要な場合は放課後の補習も行います。今年の学習内容をしっかりと身につけた上で、次の学年に進むよう、指導を充実してまいります。自信をつけてさらにはがんばるというよい循環を生み出すための指導です。

今年度も残り1ヶ月となりました。本校の子どもたちは皆、明るく素直です。この子らが、未来が明るいと感じて、目

の前の坂道を元気に登っていくよう、応援し指導してまいります。皆様のご支援、お願い申し上げます。

次年度の前期児童会役員が決定

2月12日(木)、次年度へ向けた児童会役員選挙が行われ、新たな児童会の役員が信任されました。20日(金)の認証式では、旧役員の退任の挨拶の後、新役員が全校児童の前で、江小最後の1年を最高の学校にしようという力強い抱負を述べました。江小の素晴らしい伝統を引継ぎながらも新しい児童会を目指して力を発揮してほしいと思います。

会長	〇〇 〇〇 (5年)	書記	〇〇 〇〇 (5年)
副会長	〇〇 〇〇 (5年)		〇〇 〇〇 (4年)
	〇〇 〇〇 (4年)		〇〇 〇〇 (3年)

次年度行事のお知らせ

入学式・始業式	4月7日(火)
PTA総会	4月11日(土) ※土曜授業
遠足	5月22日(金)
運動会	6月13日(土)
宿泊学習	7月15・16日(水・木)
夏休み	7月24日(金)～8月17日(月)
修学旅行	9月2・3日(水・木)
秋休み	10月9日(金)～10月12日(月)
学芸発表会	10月31日(土) ※土曜授業
閉校の集い	11月15日(日) ※児童登校日
冬休み	12月25日(金)～1月17日(日)
卒業式	3月19日(土)
修了式・閉校式	3月25日(金)

土曜授業の実施につきましては江別市教育委員会よりのお知らせ文書をご覧ください。閉校の集いについては改めてお知らせします。

江小ストーリー〔第6回〕

江別第一小学校として使用される仮設(プレハブ)校舎が第三小学校のグラウンド内に建設されており、間もなく完成します。わずか4ヵ月です。

さて、江別小学校のレンガ校舎は、3期に分けて建設されました。第1期の工事は1952(昭和27)年、玄関やPTA会議室のある北側校舎でした。第2期は1953(昭和28)年、職員室、図書室や時計塔。第3期は教室がある南側校舎で、今から60年前の1955(昭和30)年の完成です。体育館は1958(昭和33)年に、理科室と音楽室は1977(昭和52)年に完成しています。

いつの時代も、校舎内は元気な子どもたちの声が響いていることは変わりません。



3月の行事予定

- 2日(月) 江小交通安全の日(登校) 外国語活動 授業参観日1～3年・はぎのこ
- 3日(火) 心の相談員来校 6年卒業を祝う会 授業参観日4～6年
- 4日(水) 会議日課
- 5日(木) 特別6時間 卒業生を送る会リハーサル PTA運営委員会18:00
- 6日(金) 1～3年弁当の日 卒業生を送る会
- 9日(月) 外国語活動 (卒)卒業生練習3・4校時
- 10日(火) 心の相談員来校 江小交通安全の日(下校時)
- 11日(水) 会議日課 (卒)卒業生練習3・4校時
- 12日(木) 読み聞かせ(ブロック) (卒)在校生練習3・4校時
- 13日(金) (卒)卒業生練習5校時
- 16日(月) 外国語活動
- 17日(火) (卒)在校生練習2校時
- 18日(水) (卒)全校練習2・3校時
- 19日(木) 特別5時間 卒業式準備
- 20日(金) 第116回卒業証書授与式
- 21日(土) 祝日 春分の日
- 25日(水) 修了式 離任式 特別4時間
- 26日(木) 学年末休業 始業式4/7

《3月から児童の外出時刻は17:00までです》

——3月のめあて——

一年間をふりかえり、教室や学校をきれいにしよう

- ・校内美化活動
- ・上級生になる自覚を持った生活行動

■インフルエンザや風邪が流行してきました。うがい・手洗い、栄養、睡眠に心掛け、感染を予防しましょう。かかったかなと思ったら無理せず休養することも大切です。

平成26年度学校評価（自己評価及び学校関係者評価）の結果

12月に行った学校職員による評価（自己評価）と1月26日（月）に行った学校評議員による学校関係者評価の結果をまとめましたので、お知らせします。なお、この評価結果は、保護者アンケートの結果と合わせ、江別市教育委員会に提出することになっています。

1 本年度の重点目標

基礎・基本を身につけ、心身ともに健康で人間性豊かな子どもの育成

2 自己評価に対する学校関係者評価 【評点】A：よい B：おおむねよい C：ややよくない D：よくない

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
経営方針の重点	地域や保護者の願いを基底にした開かれた学校づくりが推進されたか。	A (3.8)	学校ホームページ等で、閉校、学校統合等に関する情報の発信を進めていく。計画的に外部講師や各種ボランティアの活用を図る。	A	A
	マネジメントサイクルを生かした教育活動が推進されたか。	A (3.5)	学校評価による教育活動の改善が進んでいる。反省、評価を生かし、1年後の学校統合を進めていく。	A	A
	教育のプロとしての教職員の資質能力の向上が図られたか。	B (3.2)	最終年度となる学校課題研究のまとめを進め、校内研修の活用による授業改善を進める。	A	A
教育課程・学習指導	基礎・基本の定着と学ぶ意欲を育てる教育活動が推進されたか。	B (3.2)	基礎学力到達調査の結果を普段の授業に生かすため、全校で共通して指導することを確認する。小学校卒業時には、自分なりに課題を見つけ学習を進めていく姿を目標に、家庭学習支援を行う。	A	A
	児童の実態を明確にし、個に応じた指導の組織的な推進は適切であったか。	B (3.2)	児童の実態把握と指導方法の工夫に努め、算数の習熟度別指導の充実を図る。	A	A
	「命の大切さ」や「善悪の判断」「礼儀」等、人としての基本を身につける心の教育が推進されたか。	B (3.1)	「わたしたちの道徳」を位置づけた指導計画に基づく道徳の時間の指導を行う。道徳の教科化を見据え準備を進める。	A	A
	学習指導要領に基づいた適切な教育課程の編成、実施がなされたか。	B (2.9)	教科書改訂にともない、指導計画の変更、題材配当表の見直しを年度内に行い、適切な教育課程の編成・実施を進める。	A	A
	いじめや登校しぶり等への、早期対応と支援体制の確立が図られたか。	A (3.6)	定期的な生徒指導交流は未然防止の効果があつた。児童会活動で、児童の主体性を生かしたいじめ防止の活動を行う。	A	A
生徒指導	自他の生命を尊重し、安全に行動する資質や能力を育成する安全教育の充実に努めたか。	A (3.5)	児童の安全確保を第一にした教育活動を推進した。	A	A
	地域・家庭との連携した生徒指導は、適切に行われたか。	A (3.5)	問題行動に対しては関係機関と連携しながら組織的な対応を行った。今後も地域・家庭と連携して対応する。	A	A
	子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育が推進されたか。	A (3.7)	特別支援教育についての研修を計画的に行い、個に応じた適切な支援を進める。	A	A

援教育	特別支援学級の教育環境を整備し、所属学年や学校全体との連携のもとで交流・共同学習が推進されたか。	A (3.5)	児童の実態に合わせた交流・共同学習を組織的・計画的に進める。	A	A
健康・安全管理	児童の健康・安全管理能力向上のための取組が適切に行われたか。	B (3.2)	食に関する指導、給食指導、アレルギー対応等を適切に行う。体づくりについては、体育科での指導を中心としながら、年度初めに継続して取り組む内容を決め、定期的に評価することで工夫・充実を図る。	A	A

【評価項目の設定、達成状況及び改善の方策に関する学校関係者評価委員の意見】

- ・はぎのご学級ができて良かった。その子にとって良い環境になり、子どもが伸びている。
- ・地域の行事への協力、参加を進めてほしい。
- ・家庭学習の指導は小中9年間を見通してほしい。
- ・将来について考えるキャリア教育を充実させてほしい。
- ・家庭との連携を進め、テレビを見る時間を決める等、指針を示すとよい。
- ・外遊びの奨励、全校での体力づくりを進めてほしい。
- ・第一小学校の通学では、自治会等の協力を得て、国道12号線横断時の安全確保策を万全にしてほしい。また、見守り活動、子ども110番の家について、再確認してほしい。

これらを生かして次年度の計画づくりに取り組んでいます。主な変更点についてお知らせします。

閉校前最後の1年となります

- ・第三小学校との学校統合の準備を進めます。
- 児童数、学級編成、教室配置**
 - ・全学年1学級で計8クラス131名（はぎのご学級2クラス8名）
 - ・6年2組がなくなるため、現6年1組教室を新5年1組教室に、現6年2組教室を新6年1組教室に
- いじめ対策**
 - ・いじめ防止基本方針に基づく取組の推進
 - ・校内対策委員会 心の教室相談員をメンバーに
- 分かる・楽しい授業、ICT機器の活用推進**
- 地域・家庭との連携**
 - ・家庭訪問：4月20日（月）～27日（月）
 - ・参観日
 - ①5月7日（木）1～3年はぎのご 8日（金）4～6年
 - ②7月2日（木）4～6年 3日（金）1～3年はぎのご
 - ③9月14日（月）1～3年はぎのご 17日（木）4～6年
 - ④12月1日（火）4～6年 2日（水）1～3年はぎのご
 - ⑤2月27日（土）全学年
 - ・個人懇談（希望制）12月1日（木）～18日（金）
 - ・市内一斉公開日
 - ①6月23日（月） ②10月19日（月）
 - ・就学時健診：11月18日（水）
 - ・幼児学級：2月10日（水）
 - ・学級連絡網 ①電話（長子） ②電話（全家庭） ③携帯メール連絡「らくらく連絡網」
- 自主学习**
 - ・家庭向けに資料を配布

- ・職員室前廊下に掲示板を設置し取り組んだノートを紹介
- 校内研究**
 - ・研究教科は国語（コミュニケーション能力を高める言語活動）
 - ・江小っ子学習の約束
- 読書**
 - ・朝読書 毎月1回は教師も付いて一緒に読書
 - ・図書室の本の貸し出し・返却は毎週火曜・木曜（中休みと昼休み）に
- 特別支援学級**
 - ・校内交流は、各学年との交流、教科交流、給食交流を行う
- 安全**
 - ・事前予告なしの避難訓練を実施
 - ・お迎え下校訓練の実施
- 児童会**
 - ・児童減少に対応し、委員会を統合
 - ・学校統合に向け、平成28年2月実施の役員選挙は3～5年生各1名選出
- 体づくり**
 - ・全学年で、年間を通して体育の時間になわとび運動に取り組み、体力向上を図る（なわとびカードの活用）
- 保健**
 - ・毎朝の健康調べ → 家庭と連携して感染の拡大防止
 - ・救急処置は治療を妨げない範囲とし、内服薬は与えない

※日程は現時点での予定です。年度末に配布する年間行事予定表でご確認ください。